

平成23事業年度

決 算 報 告 書

自：平成23年4月1日

至：平成24年3月31日

国立大学法人島根大学

平成23年度 決算報告書

国立大学法人 島根大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,047	11,491	444	(注1)
うち補正予算に係る追加	1	1	0	
施設整備費補助金	324	278	△ 46	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	1,005	1,173	168	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	0	
自己収入	15,377	15,404	27	
授業料、入学料及び検定料収入	3,835	3,420	△ 415	(注4)
附属病院収入	11,372	11,628	256	(注5)
財産処分収入	2	4	2	(注6)
雑収入	168	352	184	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	989	1,391	402	(注8)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金	5,966	5,333	△ 633	(注9)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	425	589	164	(注10)
計	35,186	35,712	526	
支出				
業務費	25,883	25,899	16	
教育研究経費	15,235	14,659	△ 576	(注11)
診療経費	10,648	11,240	592	(注12)
施設整備費	6,343	5,664	△ 679	(注13)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	1,005	1,173	168	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	989	1,125	136	(注15)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	966	906	△ 60	(注16)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	35,186	34,767	△ 419	
収入-支出	0	945	945	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、陸上競技場整備事業など業務達成基準を適用した事業等の前年度からの繰越額により、予算金額に比して決算金額が444百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業計画を変更したこと等により、予算金額に比して決算金額が46百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が168百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数が予算精算時を下回ったこと、授業料免除枠を拡大したことにより、予算金額に比して決算金額が415百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、平均在院日数の短縮及び診療体制の充実等に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が256百万円多額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、不動産評価額が予定より上回ったことにより、予算金額に比して決算金額が2百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、講習料収入の増、保育料収入の増及び科学研究費補助金間接経費の獲得等により、予算金額に比して決算金額が184百万円多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたこと及び前年度以前からの繰越金187百万円を予算化したことにより、予算金額に比して決算金額が402百万円多額となっております。
- (注9) 長期借入金については、事業計画を変更したことによる借入額の減少により、予算金額に比して決算金額が633百万円少額となっております。
- (注10) 目的積立金取崩については、執行計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が164百万円多額となっております。
- (注11) 教育研究経費については、退職手当が見込より少なかったこと、附属図書館改修に伴う移転・設備整備等の事業が複数年に跨ったこと等により、予算金額に比して決算金額が576百万円少額となっております。
- (注12) 診療経費については、(注5)に示した理由により病院収入が増収したことによる医薬品、診療用消耗品等の費用が増加したこと、目的積立金による事業の計画変更等により、予算金額に比して決算金額が592百万円多額となっております。
- (注13) 施設整備費については、(注2)及び(注9)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が679百万円少額となっております。
- (注14) 補助金については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が168百万円多額となっております。
- (注15) 産学連携等研究費及び寄附金事業費等については、(注8)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が136百万円多額となっております。
- (注16) 長期借入金償還金については、利率が予定より下回ったことにより、予算金額に比して決算金額が60百万円少額となっております。